

We can do it!

～挑戦～

1週間が経ちました！

3年生がスタートして、1週間が経ちました。この1週間の間、クラスの学級目標を決めたり、委員会、係の仕事を決めたり、総合的な学習の時間での1年間の流れについて確認したり、もちろん授業もスタートしました。その間、本当に立派な3年生としての姿がたくさん見られ、頼もしくまたうれしく感じた1週間でした。

この1年が終わるときにどのような姿でいたいかをイメージしたこともあり、学年目標の

『We can do it!～挑戦～』を実践に移そうとしているように感じました。まず、学習に向かう姿は、本当に真剣そのもの。受験に向けて力をつけたいという思いが伝わってきました。生徒会委員会、係の仕事も自分から進んで引き受けようとしていました。また、なんと体育祭の団長、副団長、ダンスリーダーも決定しました。これについてはまた、後日紹介しようと思いますので、楽しみにしてください。そして、うれしく感じていることは、「デイリーライフ」の提出です。去年は、数冊しか出ていなかったデイリーライフ。今年度はすでに全員提出できた日もありました。皆さんとのやりとりを楽しみにしています。

いろいろなことへ挑戦し、たくさんの経験の中で皆さんが成長していってくれることを一緒に応援していきますね。

朝読書の本の準備をお願いします



八次中学校の朝は読書でスタートします。10分間の読書です。読書が苦手な人もいると思います。読書は堅苦しそうとか、難しそうとか……。実は私（古森）も読書がとても嫌いでした。中学生まで好きな本というのがあまりなかったような記憶があります。私が本を読むきっかけになったのは、好きな映画の原作を読みたいと思ったことでした。映画と原作は少し違って、映画のセリフと本の描写の仕方が少し違って、面白かった、本もいいなと思ったことからでした。現実とは違う本の世界でいろいろな体験もできます。まずは1冊。おうちの方からもおすすめの本など紹介していただけるとありがたいです。ちなみに最近読んだものの中でのおすすめは「かがみの孤城」辻村深月著です。長編なので、読書に慣れている人におすすめです。

